



すくすくだより



第44号



2021年4月発行

昼夜の寒暖の差はありますが、お昼のポカポカ陽気が春を感じさせてくれます。



新年度がスタートし新しい環境を迎え、お子さんたちも不安や緊張などで、生活のリズムが乱れやすい時期でもあります。私たち保育士は、ご家族の方々と一緒にお子さんの成長を喜びあったり、お熱で心配したり、いろいろなお話しができることに、日々感謝しております。これからもお気軽に『すくすく』をご利用ください。

* 所長より *

3月以降はめっきり暖かくなり、本年も例年と変わらない桜咲く季節を迎えることができましたが、皆様におかれましてはいかかお過ごしでしょうか？

病児病後児保育所『すくすく』は、福島県立医科大学に勤務する職員と学生のお子さんが病気又は、病気の回復期にあり、集団生活が困難な期間に一時的にお子さんをお預かりすることで、職員と学生の子育てと就労・勉学の両立を支援すること目的として、東日本大震災後間もない平成23年5月に設立されました。いわば、震災後、福島県立医科大学とともに成長してきたといっても過言ではありません。ここまで運営できましたのも、皆様のご理解とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。コロナ禍により何かと落ち着かない日々が続いておりますが、これからも職員一同、お子さんが過ごしやすい環境を整えお迎えできる準備をしておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

病児病後児保育所 所長 佐藤晶論

～「すくすく」ってどんなところ～

すくすくの日には、一人一人の体調に合わせてお昼寝をしたり、おもちゃで遊んだり、普段ご家庭や保育園等で過ごしているような雰囲気を大切にして、ゆったりとした時間を心がけています。また、年齢に合わせて製作をしたり、アイロンビーズで作品を作ったりしています。

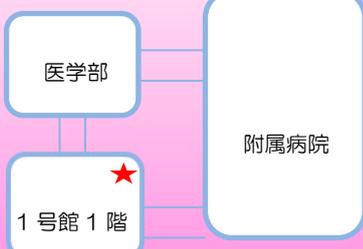
体調が悪かったり、初めての不安な気持ちを受け止めながら、お子さんに合わせた一日を、保育士や看護師と一緒に過ごします。



おしらせ



昨年度ご登録していただいた方も、新年度のご利用の際には、お子様の基本情報や保護者の方の連絡先等を、改めて登録が必要となります。ご利用の前、またはご利用当日に**利用登録申込書、同意書**を提出していただきますようお願いいたします。



♪ 保育所はいつでも見学可能です。
お気軽にお越しください。

公立大学法人
福島県立医科大学
病児病後児保育所『すくすく』
外線 024-547-1717
内線 4111